

# 2017年度事業報告書

(2017年12月1日から2018年11月30日まで)

公益財団法人ノエビアグリーン財団

## I 法人の概況

### 1. 設立年月日

2013年3月21日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、環境及びスポーツ並びに児童・青少年の健全な育成に関する事業を行い、地球環境の保全及びスポーツの普及と発展並びに未来を担う児童・青少年の育成を通じ、豊かな社会の形成に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境活動の普及と啓蒙
- (2) 環境活動団体及びスポーツ団体等への助成
- (3) 各種スポーツの普及と選手育成の支援
- (4) 児童・青少年の健全育成支援
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：東京都中央区銀座七丁目6番15号

### 5. 役員等に関する事項（2018年11月30日時点）

役職	氏名	現職
代表理事	大倉 俊	㈱ノエビアホールディングス 代表取締役社長
専務理事	齊藤 升	公益財団法人ノエビアグリーン財団 事務局長
理 事	阿部 絵美麻	マックス総合法律事務所 弁護士
理 事	植松 泰右	㈱トーヨーアサノ 代表取締役社長
理 事	島田 亨	㈱USEN-NEXT HOLDINGS 取締役副社長 COO
理 事	野口 健	アルピニスト
監 事	佐藤 陽一郎	太陽グラントソントン税理士法人 代表社員、理事長、税理士
監 事	本田 親彦	公認会計士
評議員	赤川 正志	㈱ノエビアホールディングス 常勤監査役
評議員	大江 匡	㈱プランテックアソシエイツ 代表取締役会長兼社長
評議員	白石 康次郎	海洋冒険家
評議員	竹内 洋岳	㈱ICI 石井スポーツ所属 プロ登山家
評議員	浜崎 濠次郎	NPO 法人 マリンプレイス東京 事務局長
評議員	吉田 一幸	㈱ノエビアホールディングス 取締役 経営企画、広報・IR 部門 統括責任役員

## II 事業の状況

### 1. 事業の実施概況

#### (1) 児童、青少年の健全育成支援事業

##### 1) 助成事業

日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、心身ともに健全な青少年の育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。

<対象>

- ・ 児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体。
- ・ 将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手（18歳以下）。

<選考結果>

2017年度は、総応募件数 173 件（団体 143 件、個人 30 名）の中から、団体 19 件と個人 18 名に対し、助成金を交付いたしました。

#### 【団体 19 件】

NO.	団体名	事業内容
1	特定非営利活動法人 フードバンク 北九州 ライフアゲイン (福岡県)	フードバンク事業や「子供食堂」を運営し、「子供食堂」に通う生活困窮世帯の児童を対象に学習支援や自然体験活動を実施
2	特定非営利活動法人 でい工房 (神奈川県)	“ものづくり”の経験が少なく、“科学離れ”が進行している中、小学生を対象に「科学実験授業」を実施
3	特定非営利活動法人 琵琶湖ローイングCLUB (滋賀県) ※今回で2回目の採択	障がい者施設への「出張エルゴ体験教室」を実施 ※エルゴとは陸上でボート運動ができるマシンのこと
4	特定非営利活動法人 CPAO(シーパオ) (大阪府)	基本的な生活がままならない子供たちを対象に、1年間を通し、四季を感じられる棚田・里山での自然体験を実施
5	特定非営利活動法人 絵本カーニバル (東京都)	長期入院、通院している子供たちを対象に、病院にて絵本の展示とワークショップなどを実施
6	特定非営利活動法人 珊瑚舎スコーレ (沖縄県)	小中学生を対象に、沖縄の文化、生活体験の一環として、イベントの拠点である古民家の修復プロジェクトを実施

7	和歌山県難病の子ども家族会 (和歌山県)	日々さまざまな制約を受けている障がいのある子供や長期療養を要する子供とその家族を対象に、日常から離れて安心して楽しむことのできる「輝け・病気のこどもたち！リゾートキャンプ」を年1回開催
8	社会福祉法人 東京恵明学園 (東京都)	在園の児童を対象とした新潟県柏崎市での臨海学園の実施
9	特定非営利活動法人 ISC糸島スポーツクラブ (福岡県) ※今回で2回目の採択	親子のふれあい交流をメインに、幼児～小学生を対象に、音楽体験やキャンプなど自主性・主体性・創造性を育む様々なイベントを開催
10	特定非営利活動法人 おにスポ (北海道)	登別市体育協会の加盟団体数が激減していることを背景に、学校体育館を活用したスポーツイベントを実施
11	特定非営利活動法人 オーシャンゲート ジャパン (大阪府) ※今回で2回目の採択	障がいのある児童・青少年も共に笑顔と元気があふれる海洋環境スポーツ・プログラムを実施
12	特定非営利活動法人 フー太郎の森基金 (福島県)	エチオピアの子供たちを対象に、サッカートーナメント戦(ベガルタカップ)の実施やサッカーグッズの寄贈のほか、植林による緑化活動を実施
13	グラウンドワーク大山蒜山 (鳥取県)	大山山麓を中心とした山・森歩き、田舎暮らし体験などの自然体験教室を実施
14	特定非営利活動法人 With優 (山形県)	困難を抱えた子供や若者を対象に学びの場として「フリースクール」を運営。その子供たちを地域で支える取組みの一環として、お料理体験型イベントを実施
15	認定特定非営利活動法人 信州まつもと山岳 ガイド協会やまたみ (長野県)	小学生やその家族を対象とした登山教室の実施
16	特定非営利活動法人 手と手と手 (香川県)	発達障がい児が利用する児童デイサービスにて、外部講師による出張ダンスやハンディキャップヨガ教室を実施
17	つくば里の生きものくらぶ (茨城県)	農作業体験と生きもの観察会による環境と食生活を考える地域支援事業を実施
18	特定非営利活動法人 つばさの会 (東京都)	障がい児および健常者を対象にしたトランポリンによる身体運動支援事業を実施
19	一宮学園自立支援 はじめのいっば後援会 (千葉県)	在園の高校生を対象に、テーマに合わせた専門家によるワークショップを開催。さまざまなトラブルに関する社会実情を学ぶ事業を実施

## 【個人 18 名】

\* 申請時点の年齢

NO.	氏名	年齢*	競技種目
1	モリオカ キララ 森岡 きらら	14歳	硬式テニス
2	タケウチ シュンペイ 竹内 俊平 ※今回で3回目の採択	18歳	バドミントン(パラスポーツ)
3	アズマ セラ 東 晟良 ※今回で2回目の採択	18歳	フェンシング
4	ヤマモリ コタロウ 山森 誇太郎	15歳	テコンドー
5	タケダ ハジメ 竹田 創	15歳	スポーツクライミング
6	ヤナギモト リノ 柳本 理乃	17歳	フリースタイルスキー モーグル
7	フナミズ シオリ 船水 梓緒里	17歳	車いすテニス(パラスポーツ)
8	イマニシ メイ 今西 愛依	15歳	カヌースプリント
9	エンドウ ホナツ 遠藤 帆夏	15歳	カヌースプリント
10	イケダ タクミ 池田 拓海	16歳	セーリング ウィンドサーフィン RS:X級 テクノ293+級
11	モリカワ ユウキ 森川 祐輝	15歳	ボクシング
12	コウザキ フウナ 光崎 楓奈	16歳	硬式テニス
13	ヨシダ リマ 吉田 梨真	13歳	硬式テニス
14	モリモト リョウガ 森本 涼雅	11歳	フィギュアスケート
15	ナカムラ シュンスケ 中村 俊介 ※今回で2回目の採択	12歳	フィギュアスケート
16	シミズ アキヒト 清水 彰人	18歳	ライフル射撃
17	ノダ ツグミ 野田 乙心 ※今回で2回目の採択	16歳	セーリング 470級
18	イナバ ジュンヤ 稲葉 潤也	17歳	競泳(パラスポーツ)

## (2)環境事業

### 1) 環境教室

自然環境保護に取り組むため、未来の自然を担う子供たちを対象に環境教室を実施しています。2017年度は、『山』・『海』・『空』・『島』をテーマとして様々な教室を企画し、さらに新たな試みとして、ひとり親家庭の親子や児童養護施設の子供たちを対象とした教室の開催により、支援の幅を広げました。

#### 【山の教室】

##### <第1回目>

美しい自然を守り、育てる活動を全国で行っている公益財団法人 日本自然保護協会さまに企画協力をしていただき、群馬県利根郡みなかみ町北部に位置し、新潟県との県境に広がる「赤谷の森」にて実施いたしました。

- ・開催日：2018年5月26日（土）
- ・開催地：群馬県利根郡みなかみ町「赤谷の森」
- ・当日参加者数：一般公募の小学1～6年生のお子さまとその親御さま 14組（31名）
- ・スケジュール

07:30 東京駅集合 上越新幹線で上毛高原駅へ  
09:20 上毛高原駅到着  
09:45 観光バスに乘車・環境教室開催のご挨拶  
10:50 「赤谷の森」トレッキング・自然観察  
～広大な自然と冷たい湧き水を感じよう！～  
12:00 昼食 ～地元産の食材を使った特製お弁当～  
14:00 「草木屋 染の家」  
～草木染めオリジナルトートバック作り～  
15:30 1日の振り返り、終わりのご挨拶  
17:00 上毛高原駅到着 上越新幹線で東京駅へ  
18:30 東京駅到着 解散

- ・実施レポート

<https://www.noevirgreen.or.jp/environment/activities/20180526.htm>

##### <第2回目>

プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースのもと、ひとり親家庭の親子を対象に山梨県「NPO法人国際自然大学校 日野春校」にて実施いたしました。

- ・開催日：2018年10月27日（土）
- ・開催地：NPO法人国際自然大学校 日野春校
- ・当日参加者数：一般公募のひとり親家庭の小学1～6年生のお子さまとその親御さま  
18組（39名）

・スケジュール

- 10：00 JR小淵沢駅集合  
10：10 観光バスに乗車（車内にて環境教室開催のご挨拶）  
10：30 NPO 法人国際自然大学校日野春校到着  
10：40 親子わかれてプログラム実施  
【お子さま】 昼食作り～日ごろの感謝の気持ちを込めて昼食を作ろう！～  
【親御さま】 竹内洋岳氏講演～仲間の大切さ～  
12：00 昼食（親子一緒に）  
12：45 松ぼっくりワークショップ  
13：00 屋外での協力ゲーム  
15：00 終わりのご挨拶・記念品贈呈  
16：00 JR小淵沢駅到着 解散

・実施レポート

<https://www.noevirgreen.or.jp/environment/activities/20181027.htm>

**【海の教室】**

海洋冒険家・白石康次郎さんを講師としてお迎えし、児童養護施設の子供たちを対象にヨット体験教室を実施いたしました。

- ・開催日：2018年6月16日（土）、8月29日（水）
  - ・開催地：シティマリーナヴェラシス浦賀、小網代の森など
  - ・当日参加者数：神奈川県内の児童養護施設で生活する中学1年生以上の子供たちと施設職員の皆さま（計3施設12名）
- ・スケジュール（6月開催）
- 08：30 “シティマリーナ ヴェラシス浦賀” 集合・オリエンテーション  
09：00 ヨット体験（浦賀～三崎）  
11：00 三崎港 到着  
11：30 昼食（お弁当）  
14：00 “小網代の森” にて自然散策  
16：00 ヨット体験（三崎～浦賀）、ヨットのデッキお掃除、片付け  
19：30 “シティマリーナ ヴェラシス浦賀” にて解散

・スケジュール (8月開催)

- 09:00 “シティマリーナ ヴェラシス浦賀” 集合・オリエンテーション  
白石康次郎氏 VTR など上映
- 09:30 ヨット体験、ヨットのデッキお掃除、片付け
- 12:30 バーベキュー
- 15:00 “シティマリーナ ヴェラシス浦賀” にて解散

・実施レポート

<https://www.noevirgreen.or.jp/environment/activities/20180925.htm>

**【空の教室】**

児童養護施設の子供たちを対象に、「東京ヘリポート」にてヘリコプター体験フライトを実施いたしました。

- ・開催日：2018年7月～10月に計7回実施。
- ・開催地：東京ヘリポート
- ・当日参加者数：児童養護施設で生活する小学1年生から高校3年生までの子供たちと施設職員の皆さま（計7施設、約60名）
- ・スケジュール
  - 10:00 始めのご挨拶、飛行コースのご案内、搭乗時の注意
  - 10:15 遊覧フライト (20～30分)
  - 11:30 ヘリコプター教室
  - 12:00 昼食
  - 12:30 アンケート記入、感想発表、記念品贈呈
  - 12:40 格納庫および航空機見学、記念撮影
  - 13:00 解散

・実施レポート

<https://www.noevirgreen.or.jp/environment/activities/20180905.htm>

**【島の教室】**

ひとり親家庭の親子を対象に、鹿児島県「与路島<sup>よろじま</sup>」にて3泊4日の自然体験教室を2018年8月14日～17日に実施予定でしたが、台風による天候不良により中止となりました。2019年3月27日～30日に再度実施予定です。

2) 六甲山の森づくり事業

阪神淡路大震災の復興計画の一環で、土砂災害を防ぐ役割の樹林帯を守り育てるため一般公募で参加者を募り、森の管理業務に取り組んでいます。

<活動内容>

既存伐採木の整理、つる植物等の除去、常緑樹（ヒサカキ等）の伐採

<活動実績>

・第1回目

開催日：2018年3月25日（日）、参加者：17名

・第2回目

開催日：2018年5月26日（土）、参加者：4名

・第3回目

開催日：2018年7月22日（日）、参加者：6名

・第4回目

開催日：2018年10月6日（土）、参加者：14名

2. 役員会等に関する事項

実施年月日	理事会又は評議員会	議案内容
2018年1月19日	理事会	1. 2016年度（2016年12月1日から2017年11月30日）事業報告書、計算書類、財産目録および附属明細書承認の件 2. 任期満了に伴う選考委員改選の件 3. 理事候補者2名選任の件 4. 評議員会招集の件
2018年2月2日	評議員会	1. 議事録署名人1名選出の件 2. 2016年度（2016年12月1日から2017年11月30日）事業報告書、計算書類、財産目録および附属明細書承認の件 3. 理事2名選任の件
2018年2月2日	理事会	1. 専務理事選定の件 2. 非業務執行理事との責任限定契約締結の件
2018年11月14日	理事会	1. 2018年度（2018年12月1日から2019年11月30日）事業計画書、収支予算書、資金調達および設備投資の見込み承認の件 2. 稟議規程(案)承認の件 3. 評議員会目的事項提案(評議員会の決議の省略)の件
2018年11月27日	評議員会	1. 2018年度（2018年12月1日から2019年11月30日）事業計画書、収支予算書、資金調達および設備投資の見込み承認の件

### Ⅲ 法人の課題

- ・当財団のさらなる認知度向上や助成事業、環境事業における応募者層の拡大を図るため、SNS の積極的な活用や当財団の設立趣旨や事業を紹介する VTR 制作等を検討。  
また、応募者数の増加に対応できるよう、より正確で効率的な運用ができる体制を構築する。
- ・助成事業においては、助成金交付先件数を増大し、さらなる事業規模の拡大を検討。  
環境事業においては、環境教室の企画内容や開催場所のバリエーションを増やし、年間の開催回数をさらに増やすことを検討。
- ・新規事業の検討。